

防災関係機関一覧

名称	電話
加茂市役所	0256-52-0080
加茂警察署	0256-52-0110
加茂地域消防本部・消防署	0256-52-1770
新潟県庁	025-285-5511
三条地域振興局地域整備部(道路・砂防・河川・ダム)	0256-36-2302
国土交通省北陸地方整備局信濃川下流河川事務所	025-266-7131
新潟県立加茂病院	0256-52-0701
東北電力ネットワークコールセンター(停電・緊急時)	0120-175-366
北陸ガス株式会社(三条市・加茂市・田上町)	0256-32-2211
NTT東日本(電話サービスの故障)	NTT東日本固定電話から…………… 113(局番なし) 携帯電話・NTT東日本以外の固定電話から… 0120-444-113

災害用伝言ダイヤル

災害時には電話が混みあいます。安否確認には災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板を利用しましょう。

音声

災害用伝言ダイヤル
(171)

局番なしの(171)にダイヤルすると、簡単な方法で音声での伝言の録音や再生ができます。

伝言の録音 171→1→□□□□(□□)□□□□

ガイダンスが
流れます

被災者の方は自宅の電話番号、
被災地以外の方は被災者の電話番号

伝言の再生 171→2→□□□□(□□)□□□□

※録音された伝言は、被災地の方の電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。
聞かれたくないメッセージを録音する場合は、あらかじめ暗証番号を決めておく必要があります。
くわしくはNTTまでお問い合わせください。

文字
情報

携帯電話
「災害用伝言板」
……………
災害用伝言板
(web171)

安否情報を文字情報(テキスト)で登録します。

登録された安否情報は、電話番号をキーとして携帯電話やパソコンから確認することができます。

※詳しくはご利用の携帯電話会社(災害用伝言板)、NTT(web171)にお問い合わせください。



洪水ハザードマップ

Flood Warning Hazard Map

「自らの命は自らが守る」、

「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えのもと、

日頃から市民の皆様一人ひとりが、災害に対して何をすべきか考え、
自ら行動を起こして頂くためのツールとして役立てて頂けるよう作成しました。

自分の命、大切な人の命を守るためにできることから始めましょう。

Contents

災害学習情報1

- 》はじめに、想定する洪水 …………… P01
- 》洪水氾濫リスク図 …………… P02
- 》洪水の起こり方、河川水位、警戒レベル …………… P03
- 》ハザードマップの見方 …………… P04

災害学習情報2

- 》避難の心得 …………… P28
- 》地域での避難協力 …………… P29
- 》日頃の備え(非常持ち出し品・備蓄品) …………… P30
- 》気象・災害情報の収集方法 …………… P31
- 》過去の災害 …………… P32
- 》マイ・タイムライン(わたしの避難計画) …………… P33~
- 》防災関係機関一覧・災害用伝言ダイヤル …… 裏表紙

洪水ハザードマップ

- 》信濃川 …………… P05~
- 》加茂川 …………… P09~
- 》下条川 …………… P17~
- 》五十嵐川 …………… P21
- 》布施谷川・大正川 …………… P22
- 》中ノ口川・鷲ノ木大通川・西大通川 …………… P23
- 》大皆川・小皆川・小貫川・猿毛川 …………… P24
- 》長谷川・西山川 …………… P25
- 》大谷川・榊沢川・高柳川・小乙川・小俣川 …………… P26
- 》加茂大平川・谷川・牧川 …………… P27

はじめに

この洪水ハザードマップは、大雨により市内を流れる河川が氾濫した場合に、みなさんの「安全確保のための避難」や「危険回避」など自主的な行動を支援することを目的に作成されたものです。

まず、みなさんの地域の「危険度」を確認し、災害発生時には自ら迅速な避難行動や災害応急対応を行えるよう、日ごろから家族や地域で話し合ひましょう。

想定する洪水

洪水浸水想定区域

- 平成27年5月水防法の改正に伴い、下記に記載の対象河川において**最大規模の降雨**（1,000年に一度程度の確率）を想定した新たな洪水浸水想定区域を示しています。
- その他の小河川や水路などがあふれる内水氾濫などは考慮されていませんので、想定と異なる浸水深となる場合や、想定が示されていない区域においても浸水する場合があります。

最大規模の降雨とは？

最大規模の降雨とは、過去の降雨データから算定したもので、発生頻度は極めて低いが、発生した場合に甚大な被害を及ぼす降雨のことです。

各河川の想定雨量(想定最大規模)

河川名	想定雨量(流域内)	河川名	想定雨量(流域内)
信濃川(下流)	2日間総雨量633mm	小貫川	1時間総雨量150mm
加茂川	24時間総雨量770mm	長谷川	1時間総雨量152mm
下条川	24時間総雨量813mm	西山川	1時間総雨量146mm
五十嵐川	2日間雨量981.6mm	大谷川	1時間総雨量152mm
布施谷川	24時間総雨量813mm	榊沢川	1時間総雨量150mm
大正川	24時間総雨量813mm	高柳川	1時間総雨量146mm
中ノ口川	2日間総雨量633mm	小乙川	1時間総雨量152mm
鷺ノ木大通川・西大通川	2日総雨量919mm	小俣川	1時間総雨量146mm
大皆川	1時間総雨量139mm	加茂大平川	1時間総雨量152mm
小皆川	1時間総雨量150mm	谷川	1時間総雨量152mm
猿毛川	1時間総雨量150mm	牧川(能代川)	1時間総雨量152mm

雨量の目安



ザーザーと降る。地面からの跳ね返りで足元がぬれる。

どしゃ降り。傘をさしていてもぬれる。

バケツをひっくり返したように降る。傘をさしていてもぬれる。

滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)傘は全く役に立たなくなる。

息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。傘は全く役に立たなくなる。

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 家屋の倒壊・流出をもたらすような激しい流れが発生するおそれのある堤防沿いの地域で、図のような2種類の区域があります。これらの区域は、早期立ち退き避難が必要です。



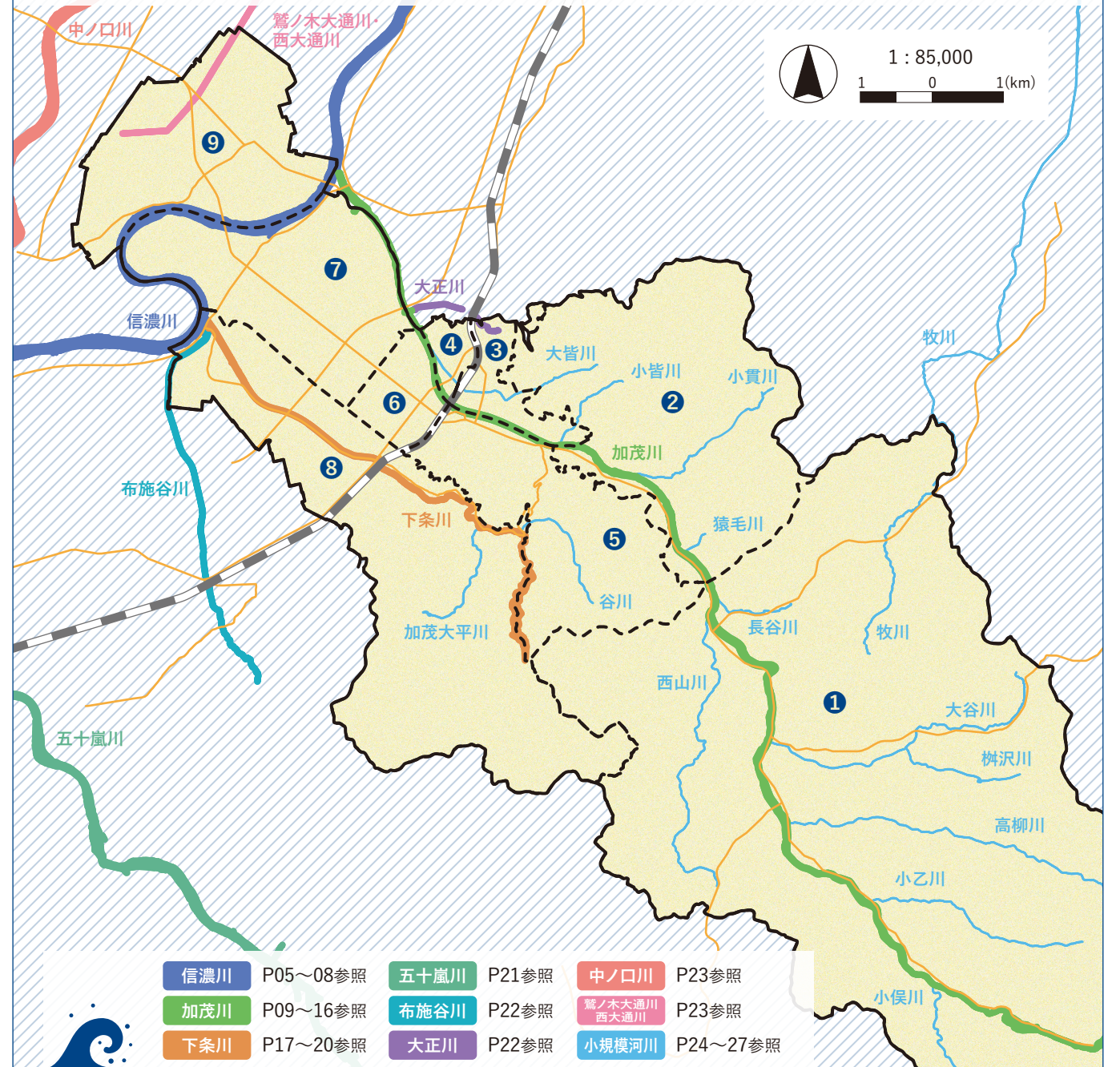
激しい洪水の流れにより、木造家屋が倒壊するおそれのある区域



洪水の際に河岸が削り取られて、家屋が倒壊するおそれのある区域

この図は、加茂市内及び周辺の河川が決壊した場合に、ご自身がお住まいの地域に浸水のおそれがあるのか、最寄りの河川とその洪水氾濫のリスクを示したものです。

河川ごとに予想される洪水氾濫の状況が異なりますので、お住まいの地域から該当する河川の洪水ハザードマップ掲載ページをご覧ください。



信濃川	P05~08参照	五十嵐川	P21参照	中ノ口川	P23参照
加茂川	P09~16参照	布施谷川	P22参照	鷺ノ木大通川・西大通川	P23参照
下条川	P17~20参照	大正川	P22参照	小規模河川	P24~27参照

お住まいの地域における洪水氾濫リスク

区分	区名	河川	小規模河川
①	黒水東、黒水北、黒水西、黒水中、黒水南、上黒水、長谷、下土倉、上土倉、上大谷、中大谷、下大谷、下高柳、上高柳、小乙、岩野、西山	加茂川	長谷川 西山川 大谷川 榊沢川
	第1区、第2区、上3区、榊沢、秋房		高柳川 小乙川 小俣川 牧川
②	八幡、上条、皆川、神明町、青海町、赤谷、学校町、都ヶ丘、希望ヶ丘	加茂川 大正川	大皆川 小皆川 猿毛川 小貫川
			大谷川 小皆川
③	陣ヶ峰、千刈	信濃川 加茂川 大正川	
④	若宮町、新町、五番町、上町、仲町、本町、穀町、駅前、松坂町、岡ノ町、矢立	信濃川 加茂川 下条川	
⑤	番田、幸町、石川、寿町、旭町、栄町、新栄町、大郷町、高須町	信濃川 加茂川 下条川	
⑥	第23区、第24区、第25区	信濃川 加茂川 下条川	
⑦	中村、柳町、芝野、中興野、下興野、福島、下興屋向、上興屋向、小橋、早田、上下条、長福寺、天神林、横江	五十嵐川 布施谷川	加茂大平川 谷川
⑧	田中新田、上鶴森、中鶴森、下鶴森、砂押新田、前須田、後須田、北潟、五反田	信濃川 中ノ口川 鷺ノ木大通川 西大通川	

洪水の起こり方

洪水は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を超えるなどして起こります。

洪水 (外水氾濫)



大雨などにより川の水が堤防いっぱいまで増えると、堤防に水の圧力がかかり始めます。



水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり、堤防の一部が崩れ始めます。



堤防の崩れた場所は一気に広がり、勢いよく水が流れ出し、家に襲いかかります。

※本ハザードマップでは内水による氾濫は考慮されていません。

河川水位

避難情報の発令の判断目安として、加茂市に関わる河川に基準水位が定められています(基準水位を定めている水位観測所は下図のとおり)。また、水位に応じて市から避難情報が発令されます。

警戒レベル	基準水位(観測所名)	避難情報の発令内容
5	氾濫の発生	緊急安全確保
4	氾濫危険水位	避難指示
3	避難判断水位	高齢者等避難
2	氾濫注意水位	
1	水防団待機水位	

水位の上昇

堤防の漏水・侵食・亀裂等の状況によっても「避難情報」が発令されます

ふだんの水位

警戒レベル

情報をわかりやすく提供するため、警戒レベルと住民のみなさんが取るべき避難行動を5段階*に分けています。

警戒レベル	行動を促す情報	状況	住民が取るべき避難行動	防災気象情報
5	緊急安全確保	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	氾濫発生情報 大雨特別警報
4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 他の住民も危険を感じたら自主的に避難	氾濫警戒情報 洪水警報、大雨警報 等
2	大雨・洪水注意報	気象状況悪化	ハザードマップなどで 自らの避難行動を確認	
1	早期注意情報	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	

これは、住民のみなさんが自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

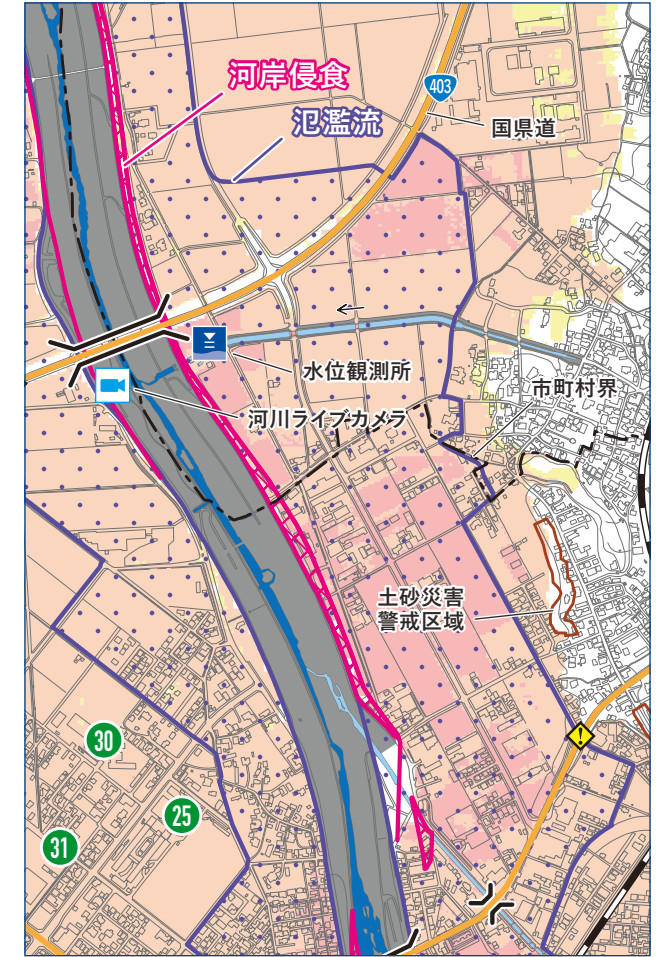
*警戒レベル1・2は気象庁、3・4・5は市町村長が発令します。警戒レベル5は災害状況を確実に把握できない場合等もあるため、必ず発令される情報ではありません。*各種情報は、警戒レベルの順番で発令されるとは限りません。状況が急変する場合がありますのでご注意ください。

ハザードマップの見方

- 避難所 // 災害から命をまもるために市が開設する避難施設
- 水位観測所
- 河川ライブカメラ
- 国道・主要地方道・県道
- 鉄道
- 市町村界

洪水時危険箇所

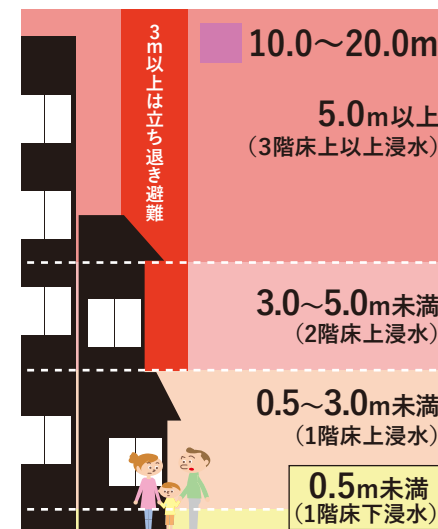
- アンダーパス・地下通路 // 通行が困難となる可能性が高い箇所
- 橋 // 主にハザードマップ対象河川に架かる国県道上の橋 ※その他の橋は表示されていませんが、洪水時は危険が高まるため、避けて避難しましょう。
- 土砂災害警戒区域 // 立ち退き避難が必要



危険を示す2つの区域

浸水想定区域

河川が氾濫した場合に浸水する最大の範囲と深さ(5色に分類)を表示



家屋倒壊等氾濫想定区域

家屋が倒壊するおそれがある区域(2種類)を表示

- 氾濫流 // 激しい洪水の流れにより、木造家屋が倒壊するおそれのある区域
木造家屋にお住まいの方は立ち退き避難
- 河岸侵食 // 洪水の際に河岸が削り取られて、家屋が倒壊するおそれのある区域
家屋の構造に関わらず全ての方が立ち退き避難

避難の心得

災害時における避難は、みなさんが置かれた状況に応じて、自らの判断で避難行動を取ることが重要です。最善をつくすため、以下の点に心がけて洪水から身を守りましょう。

① 自主的な避難準備

大雨の予報が出ているときや、雨が降り続くときは、テレビやインターネットなどで最新の気象情報・災害情報を確認し、いつでも避難できる準備を整えましょう。



⑥ 避難は早めに

避難は自発的に早めに行いましょう。車での避難は、渋滞や緊急車両の通行の妨げにならないよう、市からの避難情報が発令される前に行いましょう。



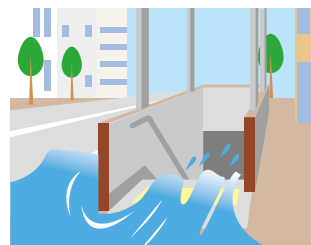
② 災害発生時にもっとも重要なのは「情報」

災害時はデマや根拠のないわさが生まれやすくなります。市・県や報道機関が発信する正確な情報を収集しましょう。



⑦ 危険な場所は避けて避難

増水した河川の堤防や橋、地下通路、土砂災害警戒区域などは危険です。近道であっても避けて、安全な経路で避難しましょう。



③ やってはいけないこと

河川の状態を見に行くことは大変危険です。新潟県の水位情報や河川ライブカメラで確認して、避難に備えましょう。



⑧ 明るいうちに、動きやすい服装、運動靴で

夜間や浸水した道路は足元が見えないため大変危険です。できるだけ安全な明るいうちに徒歩で避難しましょう。長靴は水が入ると動けなくなるため運動靴で避難しましょう。



④ 収集した情報をもとに避難判断

自ら収集した情報をもとに適切な避難行動をとりましょう。立ち退き避難をする際は、できる限り隣近所に避難することを伝えましょう。



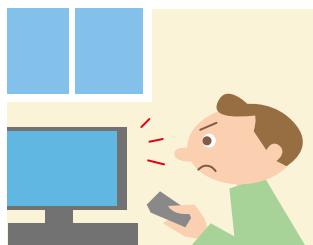
⑨ 万が一、逃げ遅れたら

50cm(大人のひざ程度)の水深があると大人でも歩行が困難となります。避難できないと感じたら無理をせず、自宅や建物の高いところ(上の階)に垂直避難しましょう。



⑤ 開設している避難所を確認

市の避難所に避難する場合は、開設している施設を市のホームページや防災アプリ(P31参照)などで確認しましょう。



⑩ 自宅に取り残されたら

自宅の最も高い階まで浸水してきた場合は、ライフジャケットや浮き輪を装着し、慌てずに救助を待ちましょう。



地域での避難協力

災害時は、市や消防などの避難支援・救助活動まで一定の時間を要します。いざという時に、真っ先に駆けつけて助け合うことができるのは近所の方々です。「自分たちの地域は自分たちで守る」という基本的な考えのもと、自治会・自主防災会・民生委員などが連携し、地域で避難の協力・助け合いを行きましょう。

1 地域で助け合える関係をつくりましょう

日頃から隣近所の方とあいさつや地域の活動を通じて、気軽に話や相談ができる関係をつくりましょう。

2 避難訓練を実施しましょう

災害が起きたときに地域で協力して活動できるよう、定期的に訓練を実施して災害に備えましょう。



4 安否確認・避難支援

避難行動要支援者へ電話や個別訪問により安否確認を行いましょう。また、可能な範囲で避難支援を行いましょう。

5 避難は複数で、お互い助け合って

一人での避難は危険を伴います。何かあった場合に助け合えるよう複数人で避難しましょう。また、子どもやお年寄り、身体の不自由な方の避難に協力しましょう。



3 地域で避難判断

収集した情報をもとに避難の声がけを行いましょう。災害の危険が高まるにつれて避難が難しくなるため、早めの声がけが重要です。



6 みんなで協力 避難生活

避難所での避難生活は、市職員、施設の管理者、避難者の協働により行います。お互いに助け合いや譲り合いの気持ちを忘れずに、円滑な避難生活を目指しましょう。



要配慮者(避難行動要支援者等)への協力 災害時に支援を必要とする人がいます

高齢者・障がい者・乳幼児・妊産婦・傷病者・外国人などの方たちは、災害時の避難行動や言葉の理解などで大きなハンデを負うことになります。地域のみなさんは日頃からコミュニケーションをとりあって、災害時には相手に適した誘導方法で早めの避難ができるように協力しましょう。

高齢者・障がい者・乳幼児・妊産婦・病人やけが人の場合

あらかじめ災害時の援助者を決めておきましょう。できるだけ複数で対応してください。病気やけがの程度に応じて声をかける、手をそえるなどの援助をしてください。



車いすを利用する人の場合

必ず誰かが付き添ってください。段差があるところではゆっくりとした対応をしてください。



目の不自由な人の場合

「お手伝いしましょうか」とまず声をかけてください。誘導するときは腕をかけて、半歩前くらいをゆっくり歩きましょう。



耳の不自由な人の場合

話すときは近くまで寄って相手にまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきり動かしましょう。伝わりにくい時は筆談しましょう。紙やペンがないときは相手の手のひらに字を書いて伝えてください。



外国人の場合

孤立させないよう、日本語でもいいので声をかけてください。言葉が通じない場合は、身ぶり手ぶりを交えて誘導してください。



日頃の備え

日常からいかに備えておくかが一番大切です。ご家族や一人ひとりで状況が異なるため、各人に応じた生きのびるための備えをしましょう。

家族で話し合い

ハザードマップを使って、家族で避難先や避難経路など災害時にどこへ避難するのか、確認しておきましょう。



屋内安全確保は十分な備えを

1階が浸水した場合、電気・ガス・水道などのライフラインが長期間使用できない場合があります。屋内安全確保(在宅避難)を行う場合に備え、十分な物資の備蓄を準備しておきましょう。

その他の災害ハザードマップ

加茂市では、本マップの他、土砂災害ハザードマップ(令和2年3月)※も作成・配布しています。大雨時には、洪水だけでなく土砂災害警戒区域などで土砂災害が発生するおそれがありますので、洪水ハザードマップと併せて災害に備えて事前に確認しておきましょう。 ※加茂市ホームページからもご覧いただけます。

非常持ち出し品・備蓄品の準備

避難先で必要なものは自宅から持ち出すことが基本です。下記を参考に準備しておきましょう。また、備蓄品は浸水すると使えなくなるので、浸水しない自宅の上の階などに保管しましょう。

非常持ち出し品

リュックサックなどに入れて保管!

持ち運べる重さを考えて用意(1日分)

非常食

- 水
- 食料



衣類など

- ヘルメット
- タオル
- マスク
- 毛布
- 眼鏡
- 生理用品
- コンタクトレンズ
- 紙おむつ
- 雨具
- 内履き

防災用品

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 乾電池
- 充電器(手回し含む)
- 筆記用具(ボールペン・メモ用紙)
- ポリ袋
- レジャーシート
- ロープ
- パール
- テント
- 防水シート
- 携帯トイレ

救急医療品

- 常備薬
- 簡単な救急セット
- 体温計
- 消毒液
- ウェットティッシュ
- お薬手帳

貴重品

- 現金
- 保険証、免許証、マイナンバーカード
- 通帳・印鑑



備蓄品

少なくとも3日分、できれば1週間分準備!

食料など

- 水
- 食料
- 缶切り
- 紙皿・割り箸・ラップ
- 卓上コンロ・ガスボンベ



衣類など

- 下着類
- 衣類
- 防寒着
- 毛布または寝袋
- 使い捨てカイロや解熱シブ

日用品

- ライター・ろうそく
- 乾電池
- トイレトーパー
- 携帯トイレ



人が集まる場所へ避難する際は、マスクや消毒液など感染症対策グッズを持参しましょう

家族構成などに合わせて必要なもの

乳幼児

ミルク(粉・液体)、哺乳瓶、紙おむつ、おしりふき、離乳食、スプーン、着替え、おもちゃ、おんぶひもなど



妊産婦

授乳用ケープ、さらし、清浄綿、新生児用品、母子健康手帳など



要介護者

紙おむつ、ティッシュ、補助具の予備、常備薬、障害者手帳など



ペット

ペット用フード、水、キャリーバッグ、リード、ケージ、ペット用トイレ用品など



気象・災害情報の収集方法

加茂市

高齢者等避難

避難指示

緊急安全確保



防災アプリ かも防災・行政ナビ

「かも防災・行政ナビ」は、ハザードマップや避難所の情報といった防災情報や暮らしに関する情報を簡単操作で誰でも気軽に入手できる無料のアプリです。災害時は、PUSH通知により、避難情報や避難所情報（開設状況）などが確実に入手できます。また、加茂市ホームページや気象庁の防災キキクル、AED設置場所などの情報もご覧いただけます。

<https://www.city.kamo.niigata.jp/docs/60679.html>

防災情報

- 避難指示などの避難情報
- 国民保護情報
- 緊急地震速報

気象・地震情報

- 特別警報、警報
- 記録的短時間大雨情報
- 震度情報

感染症情報

- 防犯情報
- 子育て関連情報
- ・・・など

※配信される情報は、英語・中国語(簡体・繁体)・韓国語にも対応しています。

配信される情報



かも防災・行政ナビ 専用タブレット貸出

スマートフォンを持っていない65才以上の高齢者のみ世帯等には、専用タブレットを無償で貸し出します。電源に差して置いておくだけで、情報が届くと自動的に音声と文字でお知らせします。緊急時にはそのまま自宅の外に持ち出して利用もできます。通信料は市が負担しますので、利用料は無料です。

加茂市防災・市民情報配信サービス 利用者登録(無料)をしていただくことにより、スマートフォンや携帯電話等で各種SNSによる情報配信を受けられます。 <https://www.city.kamo.niigata.jp/docs/36144.html>

@koho_kamo

<https://fb.com/kamo.bousai.information/>

@niigata_kamo

インターネット

緊急速報メール(エリアメール)

各種報道機関(テレビ・ラジオなど)

加茂市 加茂市緊急情報 <https://www.city.kamo.niigata.jp/emergency/>

新潟県 新潟県河川防災情報システム

<http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/>
河川水位・河川カメラ画像・雨量・ダム等の情報を提供



新潟県土砂災害警戒情報システム

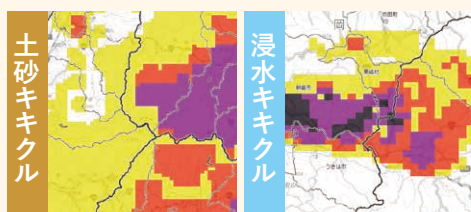
<http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/>
土砂災害危険度等の情報を提供



気象庁 キキクル(警報の危険度分布)

地域の危険度が確認できます

気象庁では、警報等が発表された市町村等のうち、実際に水害発生危険度が高まっている場所は、危険度分布で色分けして表示します。危険度の高まりが予測される場合、市が発令する避難情報に留意し、早めの避難行動をとってください。



過去の水害

昭和44年 8.12水害

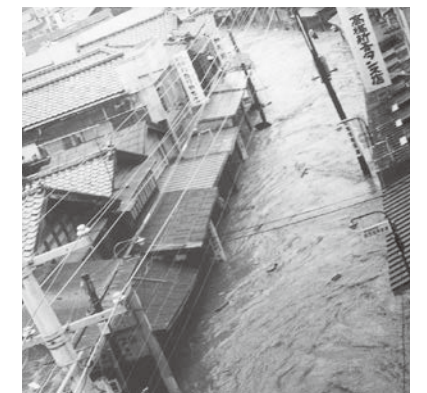
昭和44年8月12日、前夜からの降雨が午前3時頃から一段と強まり、正午で降雨量が216.9mmを記録。市街地全域が床上浸水となった。また、市街地だけでなく上流の狭口、七谷地区も、昭和42年(8.28水害)の洪水を上回るかつてない大洪水となった。



加茂南小信号機付近(五番町)



葵橋(本町・加茂川)



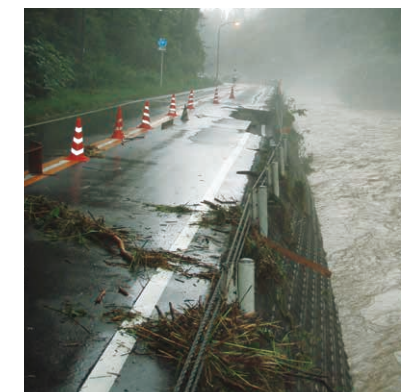
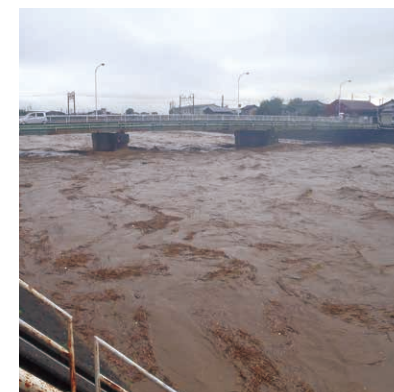
信用金庫前(本町)

被害状況

死亡8人、行方不明1人、重傷4人、家屋全壊22戸、家屋半壊40戸、床上浸水5,347戸、床下浸水1,069戸、橋梁流失24橋、道路被災143箇所、堤防決壊202箇所

平成23年 新潟・福島豪雨

平成23年7月新潟・福島豪雨(7.29水害)発生。27日から30日にかけて、新潟県と福島県会津を中心に大雨となった。72時間降水量が宮寄上で30日22時10分までに623.5mmとなり観測史上1位を更新し、日降水量も宮寄上で290mmを記録した。また、市内各地で土砂災害が発生し、家屋の倒壊など甚大な被害をもたらした。なお、一連の水害対応において、市民に対し、避難指示を188世帯818人、避難勧告を2世帯9人、避難準備情報を1,464世帯5,159人に対し、それぞれ発令した。



被害状況

家屋全壊2戸、家屋半壊1戸、家屋一部損壊3戸、床上浸水8戸、床下浸水129戸、道路被災330箇所、河川被災106箇所、農地被災16箇所

つくって
みよう!

マイ・タイムライン(わたしの避難計画)とは?

マイ・タイムライン(わたしの避難計画)は、大雨や台風が接近した際の自分自身の避難行動をあらかじめ具体的に確認し、いざという時のために作成しておくものです。



計画をつくるために必要な2つのポイント

1

ハザードマップを
確認する

自分の身に起こりやすい災害のリスクがわかる
と、必要な情報や準備がなにかわかります。

2

防災気象情報や
避難情報を確認する

風水害などから身を守るために必要な気象情報
や避難情報を確認しましょう。



使用上の注意点

洪水は自然現象であり、この計画があれば常に安全ということではなく、この計画で想定したとおりに進行するとは限りません。この計画を作成すると、自分と家族がとるべき避難行動のタイミングが明確になりますが、注意点もあります。実際に使用する際には、次のことをふまえて行動してください。

📖 あくまで行動の目安として認識する

📖 気象情報や避難情報などをこまめに収集・確認する

📖 収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムライン(わたしの避難計画)を参考にして、臨機応変に防災行動の実行を判断する

マイ・タイムライン(わたしの避難計画)

マイ・タイムライン(わたしの避難計画)のつくり方

1

ハザードマップを確認する



P05~27参照

2

自宅にどんなリスクがあるかチェックする

P35参照

3

避難方法を考える



P35参照

4

避難する場所を考える

親戚や知人宅、市が開設する避難所、自宅の上階など

P36参照

5

避難開始のタイミング、避難手段、
避難する際に気をつけることを考える

P28・38参照

1 台風や大雨等の 気象情報を収集 (早期注意情報)	2 自主避難など 注意の呼びかけ	3 高齢者等避難 <small>避難に時間がかかる人は 避難開始</small>	4 避難指示 全員避難	5 緊急安全確保 命を守る行動を
大雨 <small>に関する気象情報</small>	大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報 <small>(大雨や洪水となる3~2時間前)</small>	—	大雨・洪水特別警報
土砂災害 <small>に関する気象情報</small>	—	大雨警報 (土砂災害)	土砂災害警戒情報 <small>(危険度が高まる最大2時間前程度)</small>	—
河川の氾濫 <small>に関する気象情報</small>	氾濫注意情報 <small>(氾濫注意水位)</small>	氾濫警戒情報 <small>(避難判断水位)</small>	氾濫危険情報 <small>(氾濫危険水位)</small> <small>(長時間~)</small>	氾濫発生情報

※雨の降りかたなどによって、記載している時間は変わりますので、目安としてください。
※警戒レベルや防災気象情報は必ずしもこのとおりの順番で発表されるとは限らず、あくまで目安です。

6

事前に
できることを考える

P28~30参照



次ページから
記入・作成して
みましょう!

「かも防災出前講座」のご案内

「かも防災出前講座」は、市の防災担当職員がみなさんの区や学校、団体等へ出向いて、防災講座を行う事業です。マイタイムライン(わたしの避難計画)作成のメニューもありますので、ぜひご利用ください。

<https://www.city.kamo.niigata.jp/docs/59615.html>

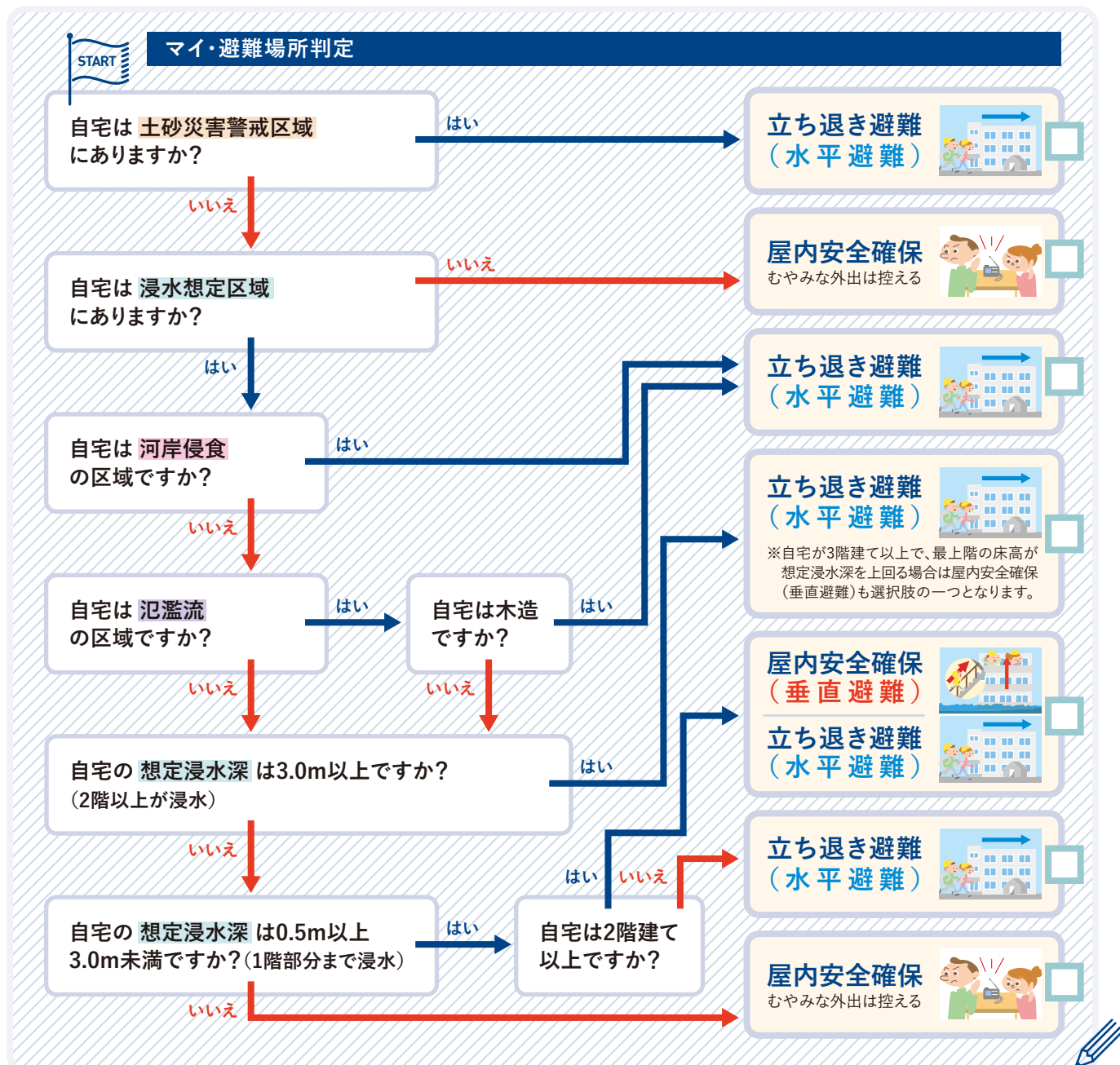
マイ・タイムライン(わたしの避難計画)

ハザードマップで、自宅が浸水想定区域や土砂災害警戒区域の中にあるか、チェックしましょう!

- あなたの家は 浸水想定区域 にありますか?
 - はい m いいえ
- あなたの家は 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流・河岸侵食) にありますか?
 - はい (氾濫流 河岸侵食) いいえ
- あなたの家は 土砂災害警戒区域 にありますか?
 - はい いいえ

立ち退き避難 (水平避難)
自宅から立ち退き、知人や親戚宅、避難場所など安全な場所へ移動すること

屋内安全確保 (垂直避難)
自宅等の建物内に留まり、より上の階へ移動して安全を確保すること



避難所一覧 (想定最大規模の降雨)

地区	整理番号	施設名	区分	利用判定 (○は使用可能・△は一部使用不可)								
				信濃川	加茂川	下条川	大皆川	小皆川	大谷川	高柳川	土砂災害	
七谷	1	加茂七谷温泉美人の湯	1次	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○
	2	七谷小学校	1次	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○
	3	七谷中学校	1次	○	○	○	○	○	○	○	○	使用不可
	4	七谷コミュニティセンター	1次	○	使用不可	○	○	○	○	使用不可	○	使用不可
	5	七谷保育園	2次	○	使用不可	○	○	○	○	○	○	○
狭口	6	勤労者体育センター	1次	○	使用不可	○	○	○	○	○	○	○
	7	体操トレーニングセンター	1次	○	使用不可	○	○	○	○	○	○	使用不可
	8	勤労青少年ホーム	1次	○	使用不可	○	○	○	○	○	○	○
	9	かも川荘	2次	○	使用不可	○	○	○	○	○	○	○
加茂	10	若宮中学校	1次	○	○	○	○	○	○	○	○	△
	11	加茂南小学校	1次	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○	△
	12	本量寺こども園	2次	○	○	○	○	○	○	○	○	使用不可
	13	中央コミュニティセンター	1次	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○
	14	駅前集会所	2次	○	使用不可	○	○	○	○	○	○	○
	15	市民体育館	1次	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	加茂葵幼稚園	2次	○	○	○	○	○	○	○	○	使用不可
	17	葵中学校	1次	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18	宝が丘保育園	2次	○	○	○	○	○	○	○	○	使用不可
	19	加茂農林高等学校(体育館)	2次	○	○	○	○	○	○	○	○	使用不可
	20	上条コミュニティセンター	1次	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○
	21	加茂小学校	1次	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○
	22	加茂西宮保育園	2次	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○
	23	北コミュニティセンター	1次	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	24	加茂中学校	1次	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	25	加茂高等学校(体育館)	2次	使用不可	使用不可	○	○	○	○	○	○	○
	26	文化会館	2次	使用不可	使用不可	○	○	○	○	○	○	○
	27	産業センター	2次	2階以上○	2階以上○	2階以上○	○	○	○	○	○	○
	28	母子健康センター	2次	2階以上○	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○
29	ゆきつばき荘	1次	2階以上○	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○	
30	石川小学校	1次	2階以上○	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○	
31	西加茂保育園	2次	使用不可	使用不可	使用不可	○	○	○	○	○	○	
32	西加茂集会所	2次	○	使用不可	使用不可	○	○	○	○	○	○	
西地区	33	公民館西分館	1次	使用不可	使用不可	2階以上○	○	○	○	○	○	○
	34	加茂新田保育園	2次	使用不可	使用不可	○	○	○	○	○	○	○
	35	すば一く加茂	2次	使用不可	使用不可	使用不可	○	○	○	○	○	○
下条	36	下条小学校	1次	2階以上○	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○
	37	下条保育園	2次	2階以上○	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○
	38	下条体育センター	1次	2階以上○	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○
	39	下条コミュニティセンター	1次	2階以上○	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○
	40	芝野保育園	2次	○	○	2階以上○	○	○	○	○	○	○
須田	41	須田中学校	1次	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○	○
	42	公民館須田分館	1次	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○	○
	43	須田小学校	1次	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○	○
	44	須田保育園	2次	2階以上○	○	○	○	○	○	○	○	○
	45	須田コミュニティセンター	1次	使用不可	○	○	○	○	○	○	○	○

●五十嵐川、中ノ口川、大正川、布施谷川、鷺ノ木大通川・西大通川の浸水想定区域に含まれる避難所はありません。
 ●(小規模河川)猿毛川、小貫川、長谷川、西山川、樹沢川、小乙川、小俣川、加茂大平川、谷川、牧川の浸水想定区域に含まれる避難所はありません。



マイ・タイムライン(わたしの避難計画)

作成年月日: 年 月 日

マイ・タイムライン(わたしの避難計画)は、大雨や台風が接近した際の自分自身の避難行動をあらかじめ具体的に確認し、いざという時のために作成しておくものです。

計画をつくるために必要な2つのポイント

1 ハザードマップを確認する

自分の身に起こりやすい災害のリスクがわかると、必要な情報や準備がなにかわかります。

2 防災気象情報や避難情報を確認する

風水害などから身を守るために必要な気象情報や避難情報を確認しましょう。

家族や町内のことを再確認しましょう!

家族や近所で避難に時間がかかる人はいますか?

家族 高齢者 障がい者 乳幼児 妊産婦 その他()

自宅の建物は 平屋建て 木造 2階建て以上 鉄筋コンクリートなど

洪水・土砂災害ハザードマップを確認しましょう!

あなたの家は浸水想定区域にありますか?

はい ① 川 浸水深 m 氾濫流 河岸侵食

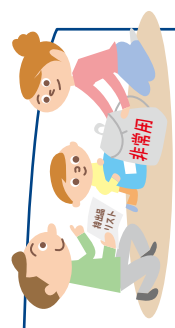
② 川 浸水深 m 氾濫流 河岸侵食

③ 川 浸水深 m 氾濫流 河岸侵食

いいえ

- 家屋倒壊等氾濫想定区域 -

あなたの家は土砂災害警戒区域にありますか? はい いいえ



避難できる準備をしましょう!

非常持ち出し品を準備しましょう!

- | | | |
|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 非常食 | <input type="checkbox"/> 水 | <input type="checkbox"/> レジャーシート |
| <input type="checkbox"/> 衣類など | <input type="checkbox"/> 食料 | <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> バール |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> テント <input type="checkbox"/> 防水シート |
| <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 眼鏡 | <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 眼鏡 | <input type="checkbox"/> 携帯トイレ |
| <input type="checkbox"/> コンタクトレンズ | <input type="checkbox"/> コンタクトレンズ | <input type="checkbox"/> 常備薬 |
| <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> 下着・靴下 | <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> 下着・靴下 | <input type="checkbox"/> 簡単な救急セット |
| <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 毛布 | <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 毛布 | <input type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> 消毒液 |
| <input type="checkbox"/> 生理用品 | <input type="checkbox"/> 生理用品 | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ |
| <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> 内履き | <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> 内履き | <input type="checkbox"/> お薬手帳 |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 現金 |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 通帳・印鑑 |
| <input type="checkbox"/> 乾電池 | <input type="checkbox"/> 乾電池 | <input type="checkbox"/> 保険証、免許証、マイナンバーカード |
| <input type="checkbox"/> 充電器(手回し含む) | <input type="checkbox"/> 充電器(手回し含む) | <input type="checkbox"/> 貴重品 |
| <input type="checkbox"/> 筆記用具(ボールペン、メモ帳) | <input type="checkbox"/> 筆記用具(ボールペン、メモ帳) | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> ポリ袋 | <input type="checkbox"/> ポリ袋 | <input type="checkbox"/> |
- 人が集まる場所へ避難する際は、マスクや消毒液など感染症対策グッズを持参しましょう。

マイ・タイムライン(わたしの避難計画)

警戒レベル	1	2	3	4	5
避難情報	台風や大雨等の気象情報を収集(早期注意情報)	自主避難など注意の呼びかけ	高齢者等避難(避難に時間がかかる人は避難開始)	避難指示 全員避難	緊急安全確保 命を守る行動を
防災気象情報	大雨に関する気象情報	大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報(大雨や洪水となる3~2時間前)	大雨・洪水特別警報	大雨・洪水特別警報
QRコード	新編土砂災害警戒マップ	新編土砂災害警戒マップ	新編土砂災害警戒マップ	新編土砂災害警戒マップ	新編土砂災害警戒マップ
防災気象情報	土砂災害に関する気象情報	氾濫注意情報(氾濫注意水位)	大雨警報(土砂災害)	土砂災害警戒情報(危険度が高まる最大2時間前程度)	氾濫発生情報
防災気象情報	河川の氾濫に関する気象情報	氾濫警戒情報(避難判断水位)	氾濫警戒情報(避難判断水位)	氾濫危険情報(氾濫危険水位)	氾濫危険情報(氾濫危険水位)

※雨の降りかたなどによって、記載している時間は変わりますので、目安としてください。 ※警戒レベルや防災気象情報は必ずしもこの通りの順番で発表されるとは限りませんが、あくまで目安です。

事前にできることを記入しましょう!

わたしが避難するタイミング 第1優先

▲いつ へ

▲どこ で逃げます

▲手段 で逃げます

避難時の注意点など

いつ避難するか考えましょう!

わたしが避難するタイミング 第2優先

▲いつ へ

▲どこ で逃げます

▲手段 で逃げます

避難時の注意点など

